

大岡川 さくら さくら!!

2022.3.28 島田祥生



横浜市の南区をほぼ横切るように流れる「大岡川」沿いの桜並木は、横浜の八大桜の名所の一つとして、さくらを楽しむ人でいっぱい。

今年も屋台が出せず、もの足りない気がしないでもありませんが、近くで見たり、遠くから眺めたり、それぞれのペースで自由に「花見」ができるのも、またいいものではあります。



何故か川面に向かって枝を下げる「ソメイヨシノ」
地上の「桜のトンネル」もいいし、このように、流れおちるように咲くのも見ごたえがありますね。

弘明寺商店街の観音橋から下った「大井橋」の上から、
下流に向かっての眺め。

かつて市電が走っていた「鶴巻橋」が見えます。



大井橋は、上流に向かっての撮影スポット
入れ替わり立ちくまり、みなさん楽しそうです。



「岸边に下りて、桜を見上げるのを楽しみに来たのに、
立ち入り禁止だ」と、みなさん残念がっていましたが、
この狭い通路では、押し合いへし合いで、不測の事態を
恐れたのでしょうか。
向こうに見える「とび石橋」からの眺めもいいのですが。

川面に映る桜、
なんて気取ってみ
ました

向こう岸の、桜
のパッチワークは
いかが？



大岡川の桜並木は、このあたりを
襲った災害の復旧の一環として、昭
和3年（1928年）に植樹がされ
たもののようです。

この切り株も凡そ100歳。
格好の腰掛になっていますね。

ご存知のように、ソメイヨシノの
寿命は50年とされていますから、
長寿でした。

寿命が短い、病気に弱いなどと言
われながら、これほど沢山の人を楽
しませ続ける「植物」は他にないの
ではないでしょうか。

向こうに見えるのは、2代目の若木。





左右の岸の桜が違うのがお分かりかと思います。右岸が「ソメイヨシノ」左岸が「ジンダイアケボノ」赤みがあり、より華やかに見えます。病気にも強そうで、次の並木は、この桜になりそうです。



正面に見えるのが、「Y高」として名を馳せた横浜市立商業高校。甲子園にも出ています。その岸の桜は、全て「ジンダイアケボノ」に代わっていますね。右岸はソメイヨシノ。中央に見える「穴」は、Y校ボート部の出入り口。





蒔田公園の桜です。
中央が、大きな広場になっていて思いっきり走り回れます。

このあたりが、かつての大岡川の河口。ここから先は、入海でしたが、1667年（寛文年）材木商の吉田勘兵衛らにより干拓工事で「吉田新田」が完成したとのこと。

写真中央の先が、吉田新田。左が大岡川で、右がそれから分かれた中村川。



大岡川の下流から見た景色。上を走るのは、首都高狩場線。川の正面に見える暗い所から左に中村川が始まる。



みなさんご存知の、「横浜橋商店街」は、美味しい、安い食べ物がいっぱい。

落語家の桂歌丸の地元です。

商店街の入り口近くに、「歌丸桜」(=紅枝垂桜)があります。ちょっと早めに開花。花もちがよく、長い間楽しませてくれます。




うたまるざくら
「歌丸桜」



横浜橋商店街のシンボルとも言えるこの桜を名誉顧問を務め、縁もゆかりも大変深い落語家の「桂歌丸師匠」からお名前をいただき、桜の愛称を「歌丸桜」と名づけて、皆様に末永くこの桜を愛していただければと思います。

平成23年1月28日
横浜橋商店街

「紅枝垂桜」



べにしだれざくら

この桜は、福島県三春町にあり、国の天然記念物に指定されている日本三大桜のひとつ「三春滝桜」の子孫です。平成21年創立80周年を迎えました横浜橋商店街と、南区の花「さくら」を守り育てるために寄せられた、さまざまな方からの募金を活用して植樹をしました。いつまでも元気に花を咲かせてくれるよう、みなさんもこの桜をかわいがってください。

平成23年2月24日
横浜橋商店街協同組合 南区さくら貯金振興会 横浜市南区役所

大岡川フロムナード案内図



南区総合庁舎の筋向いの歩道にある、桜のプレート。
 南区内のどこにでもあるかと思っていたら、ここだけのようです。



鶴巻橋の桜
 12月15日 紅葉した葉っぱが残っている
 1月10日 冬景色
 3月28日 満開

“南区”へ

ようこそ!

横浜市のほぼ中央に位置する南区。春は区のある大岡川プロムナードの桜並木に多くの人々が訪れ賑わいます。また、横浜弘明寺商店街や横浜橋通商店街など、人情味豊かで活気あふれる商店街をはじめ、“市内最古の寺院”弘明寺など、古くからの神社・仏閣が多く残る「下町・歴史」を感じさせてくれる街です。



大岡川プロムナード

MAP B-4 C-2



約3.5kmにわたる沿道の桜は7~7.5m間隔で、南区内だけで約500本(中区も含めると約700本)あります。

桜が咲く季節は、川面に映る桜が流れに揺れて、幻想的な雰囲気を出します。また、ぼんぼりでライトアップされるなど、様々なイベントで街全体が盛り上がります。散り始めてからは、花筏が水紋を描く様を楽しめます。



横浜橋



ようです。三吉演じて有名で、昭和5年。公演がある日は役者さんと記念写真



横浜市児童遊園地
「児童遊園地前」バス停
緑に囲まれたのどかな公園。

こども植物園
「大池」バス停
「大池」バス停

弘明寺と横浜弘明寺商店街
MAP B-3
弘明寺は平安時代初期に創建された、横浜で最も古い寺院で、本尊の十一面観世音立像は国の重要文化財に指定されています。また、裏手にある弘明寺公園は、緑豊かな公園で、桜や新緑、紅葉など四季を通じて自然に親しめます。弘明寺観音の門前町として栄えたのち、商店街へと発展した横浜弘明寺商店街は、かつて東洋一とたたえられたアーケードの下に活気ある店舗が連なり、今もお参りや買い物に、多くの人で賑わっています。



「菩提院前」バス停

南区オススメコース

距離・時間
あくまで目安です。

通商店街と三吉演芸場

MAP D-2

横浜橋通商店街は、全長約350mのアーケードに約130の様々な店舗がひしめき合っています。人情ある下町の商店街らしく、元気ある掛け声と活気ある雰囲気は、歩いているだけでワクワクしてきます。地元の人々はもちろん、遠方から訪れる人も多
 演芸場は、大衆演劇の殿堂とから約90年の歴史があり、劇場前でファンの方々が撮るなど、賑わっています。



吉田新田エリア(斜線の箇所)
 現在大岡川と中村川に挟まれる釣鐘状の土地は、江戸時代初期まで入海でした。1667年(寛文7年)、江戸の材木商吉田勘兵衛らによる入海の干拓工事によって「吉田新田」が完成。横浜発展の基礎を築いた吉田新田エリアをぜひ歩いてみてください。

- スタート!**
- ① 丘から川へと 巡るコース
所要時間 約1時間30分 約4.5km
 - ② 南太田駅
 - ③ 清水ヶ丘公園
ドラマのロケ地などでおなじみの「見晴らしの丘」のシンボルツリーからは街並みが一望できます。
 - ④ 大原隧道
昭和3年に水道施設として造られた、長さ約250mのトンネル。中は夏でもひんやりしています。
 - ⑤ 獅子頭共用栓
明治20年に近代水道が出来た頃、市民が共同で使用していました。蛇口が獅子の頭の形。
 - ⑥ 太田杉山神社 横濱水天宮
古くからこの地にあった杉山神社と、長者町から引っ越してきた水天宮。乳飲子の狛犬が珍しい。
 - ⑦ 大岡川プロムナード
春には、大岡川に沿って咲き誇る桜並木を眺めて歩きましょう。弘明寺まで綺麗な桜並木が続きます。
 - ⑧ 横浜弘明寺商店街

- スタート!**
- Ⅱ 吉田新田歴史 散策コース
所要時間 約1時間10分 約3.7km
 - A 黄金町駅
 - B 道慶地藏尊
 - C お三の宮日枝神社
「お三の宮」の愛称で知られる、吉田新田の鎮守。境内には絶弾を抱えた珍しい狛犬が鎮座しています。
 - D 川の分岐点 (蔦田公園内)
かつての大岡川の河口。釣鐘状の吉田新田の頂点にあたり、大岡川と中村川の分岐点が見られます。
 - E 池下橋
 - F 浦舟水道橋
明治26年にピン結合プラットラス橋(部材どうしをピンで結合)の道路橋として架橋されました。この形式では日本で最古。
 - G 三吉演芸場
 - H 横浜橋通商店街
 - I 金刀比羅大鷲神社
明治15年、現在の真金町に高島町から移転。11月に開催される西の市は、多くの参拝客で賑わいます。
 - ゴール!